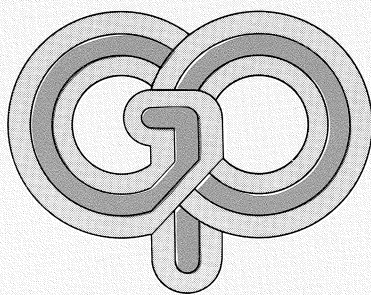


岐阜県の プラスチック

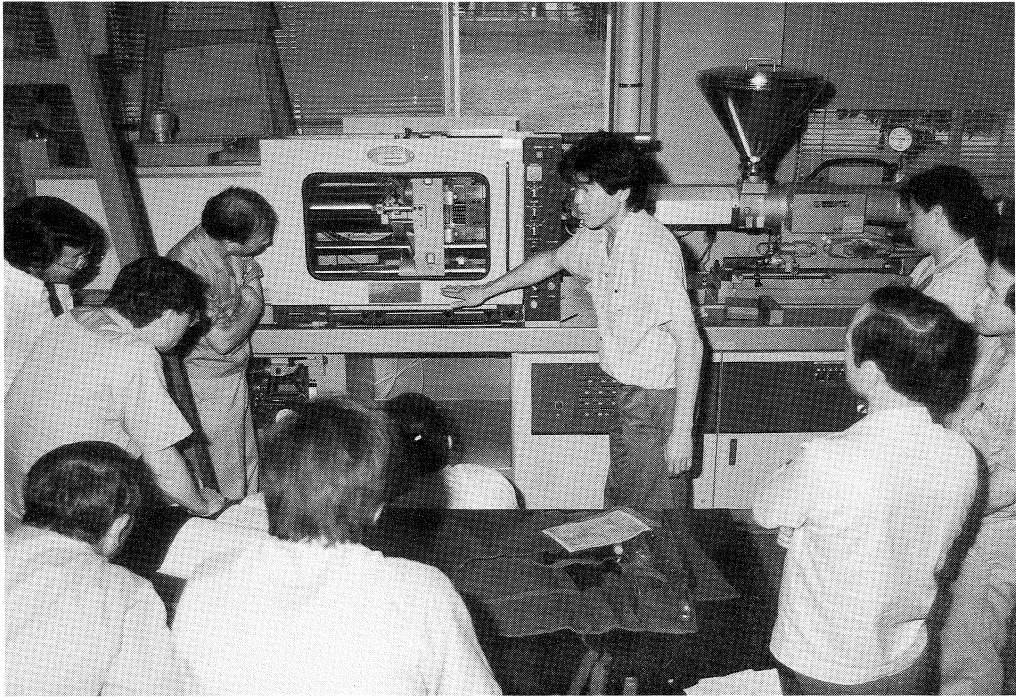


日精樹脂工業から最新の成形機を無償貸与される
実技の技能検定は8月19日から実施へ
リスパックのリサイクルセンター施設を拝見
プラスチック関係の融合化事例を紹介

デザインのすすめ
組合員の工場訪問
事務局日より

技能検定に先だって
開かれた特別講習会





試運転後に新機種の説明を聞く技能検定関係者

日精樹脂工業から最新成形機を貸与

技術講習会や技能検定試験に活用

日精樹脂工業株式会社（本社・長野県坂城町南条2110）から岐阜県プラスチック工業組合に無償貸与されていた『射出成形機』が、さる6月に新鋭機種と入れ替わった。更新された新機種は新型の型締機構を開発・装備したFEシリーズ『FE80S-12ASE』に電子コントローラ（NC-8000F）が付いたインジェクション。今後、技術講習会や技能検定の実技試験など業界の技術振興に活用していく。

工業組合は、これまで日精樹脂工業から射出成形機を無償貸与を受け、岐阜県工業技術センターに設置し、維持管理を依頼してきた。日精樹脂工業の機種はFS-75Lで、耐用年数を超えていた。このため工業組合は日精樹脂工業㈱に対し、更新申請していたところ快諾を得て、

新鋭機種が到着した。7月1日にはその試運転を行い、技能検定と特別講習会に備えることにした。

機種は群管理ができるFA対応機

日精樹脂工業のFEシリーズは、すでに導入設置した組合員企業もあるが、省人化・無人化に応えることができるFA対応機として開発されたもの。それに制御ユニットは電子コントローラ（NC-8000F）が付き、製品の精密安定成形、無検査体制、多台数の群管理を実現するというもの。

なお、FE80S-12ASEの主な仕様は▽スクリュウ径36mm、射出容量は1ショット127立方cm、型締力80t、ストローク470mmである。

実技技能検定は 8 月19日から実施

「ハイテク時代」にふさわしく65人も参加

工業組合は岐阜県職業能力開発協会から委託をうけ、8月19日から9月3日までの9日間、岐阜県工業技術センターの講堂で、平成3年度の『プラスチック射出成形技能検定』を実施する。これに先立ち7月31日から2日間、受検者を対象に『特別講習会』を行い、基本からみっちり勉強してもらった。

検定に先立ち技術講習会

今年度のプラスチック射出成形の受検者は、実技、学科ともで1級10人、2級55人の合計65人と、過去最高の昨年には及ばないが高水準の受検で、ハイテク時代にふさわしくレベルの高い技能検定になりそう。

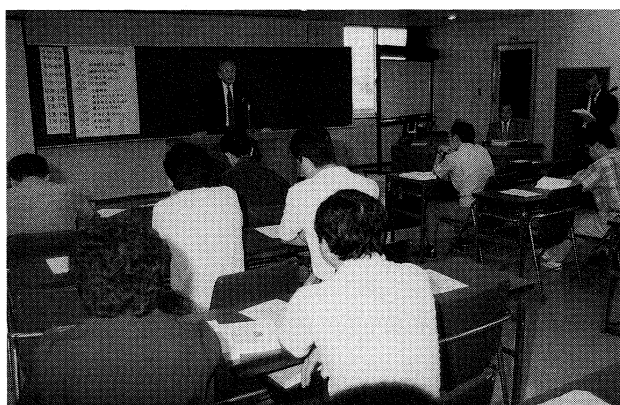
技能検定は、2級の実技検定が8月19日から土、日を除く8月23日までと8月26日から29日までの9日間にわたって行う。

また、1級の実技検定は8月30日の午後と9月2日から3日の午前、午後の3日間行う。

なお、学科の検定試験は8月25日(日)に岐阜大学で、全国統一のもとにペーパーテストが行われる。合格者の発表は、10月3日(木)に予定され、岐阜県・岐阜県職業能力開発協会から受検者に通知される。

武藤理事長が受検者全員を激励

講習会の開会式には、武藤昭三工業組合理事長が「プラスチック成形の歴史はすでに40年を超える。この間、樹脂は塩ビに始まりスーパーエンプラの新樹脂に至り、また、成形機もコンピュータを組み込んだインジェクションへと移り変わった。しかし、コンピュータを組み込んだインジェクションや新素材が登場しても、検



技能検定特別講習会で受検者を激励する武藤理事長

定内容は基本的には少しも変わっていない。技術というものは、いかに基本が大切かよく判ってもらえると思う」と、また日置正首席検定委員は「受検に当たって重要なことは、価値観のある製品づくりで、それには成形した製品をよく見て、日常の実力を発揮することである」と激励した。

講習内容は、第一日が①実技試験の解説と受検対策②学科試験の解説と受検対策③機械取り扱い説明と加工技術④受検日と使用機種 of 公開抽選一など。第二日は午前と午後の組に分かれ前ページで紹介した日精樹脂工業と住友重機工業2社の射出成形機により、金型の取付けや操作等についてそれぞれ実習する。

講師は日置正首席検定委員、長屋喜八岐阜県工業技術センター専門研究員、唐沢洋司日精樹脂工業研修センター主事があたる。

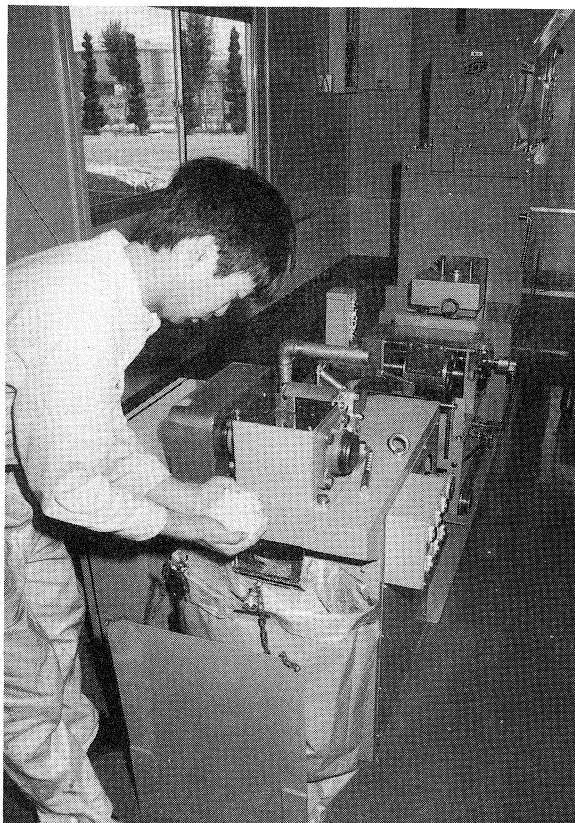
使用済みトレイの再資源化を図る

リスパックが 犬山工場内で 納入業者を通じ拠点で集荷

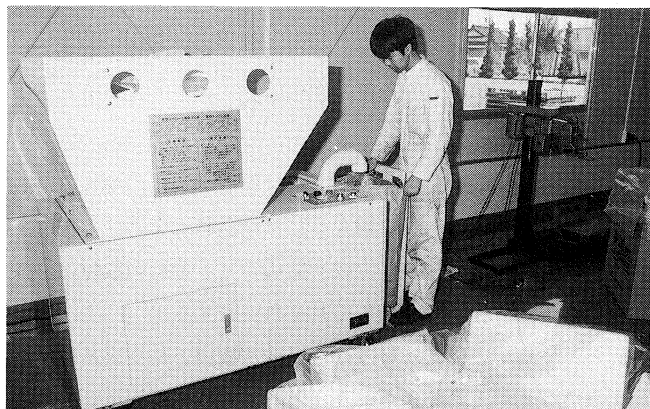
『再生資源の利用の促進に関する法律』が近く施行されることもあって、プラスチックのリサイクル問題に関心が高まっている。岐阜プラスチック工業グループのリスパックは「発泡スチロール（PSP）製食品用トレイの回収・再資源化」と取り組み、さる7月、犬山工場内にリサイクルセンターをオープンさせた。

環境保護問題がきっかけ

リスパックがPSPトレイの回収・再資源化と取り組み始めたのは、環境問題がきっかけ。すでにPSP発泡剤のフロンガスを完全撤廃したり、紙に近い低燃焼カロリー材料を使用したPPフィラーのハイクッカーシリーズやC-PETのペットッカーシリーズを商品化している。



PSPトレイが再生樹脂に生まれ変わる工程



PSPトレイを減容機でいったんチップ化する

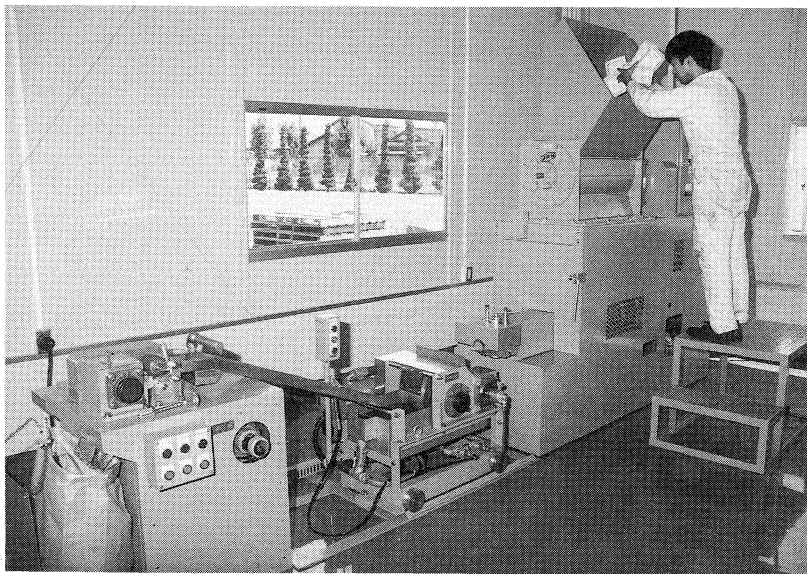
資源の再利用は、これに続く環境対策への手段で、ゴミの削減と資源を有効利用するためにPSPトレイを回収し、再資源化を図るモデル施設を建設したもの。

減容化がカギ

稼働開始した回収システムは①消費者にスーパーなどの店頭で設置した回収ボックスへ使用済みトレイを入れてもらう②トレイを納



リサイクルセンターに設けた回収から再資源化の解説板



大型減容装置と組み合わせ、減容チップから再生ペレットをつくる

入業者が集める。量によっては店頭で簡易減容器を設置、減容する③全国の系列工場9拠点に集め、大型減容機で減容チップとし、リサイクルセンターへ送る④センターでいったんペレット化する—という仕組み。

簡易減容器は、かさばるPSPトレイを粉碎（量によってはヒーターで溶融し、碁石程度の減容チップとする。容積は約30分の1になる）

解炉に入れて溶融し、反応させた後、冷却して油に戻す装置で、異なる樹脂でも処理できる。

群馬工場にもリサイクルセンター

今後、リスパックでは簡易減容器をスーパーの店頭や納入業者に設置し、回収量を増やすとともに、近くグループの東京リスの群馬工場にもリサイクルセンターを建設する計画。

し、安全性の高いコンパクト機械。また大型減容機は処理能力の大きな減容装置で、リサイクルしやすくするための加工を行う。

再生樹脂で製品化 油化装置も開発中

リスパックのリサイクルセンターには、大型減容装置やペレット化装置を備え、再生ペレットをもとに同社独自のGKモルディング装置で産

業用、農産園芸用のリサイクル製品を生産している。

また、ケミカルリサイクルとしては、現在、元の油に戻して再利用するためのRP油化装置の開発を進めているが、今秋には稼働させ、油への還元を図っていく方針である。

RP油化装置は減容チップを熱分

新しい事業展開、各地に融合化組合

┌ プラスチック関係の融合化事例を紹介 ─┐

融合化法（異分野中小企業者の知識の融合による新分野の開拓に関する臨時措置法）が施行され、早くも3年が経過した。融合化とは、異なる業種の企業が連携し、それぞれが持つ異分野の技術、市場、経営のノウハウを提供し合い、業種の垣根を越えた新しい事実を起こす動きをさす。融合化法による認定協同組合は、すでに全国で142組合に達しているが、その中からプラスチック関係の融合化事業をピックアップし、紹介すると。

木質感をもったプラスチック素材

未利用木材資源である間伐材などをフェノール樹脂原液で化学処理し、木質感をもった新しいプラスチックや接着剤を製造する工業化システムの開発と取り組むのが、京都木材資源開発協同組合（組合員10社）である。

共同開発のきっかけは、京都北部の地場産業である北山杉の加工工程で生ずる間伐材、廃材は抜本的な有効活用法が無く、処理コストの低減のための活用方法の究明が大きな課題になっていた。おりから異業種交流グループである京都フォーラム21と山城クロスオーバー21のメンバーが、異業種交流していた。

間伐材と廃材を有効活用した研究

そこへ京北町から提案されたのが「間伐材と廃材の有効活用の共同研究」であった。さっそく関係業種にも呼びかけるとともに、木材のプラスチック化を研究している白石京大教授及び豊年石油の田村氏の全面的協力を得て「木材融合プラスチック素材開発及び素材製造システムの開発」に取り組むことにした。

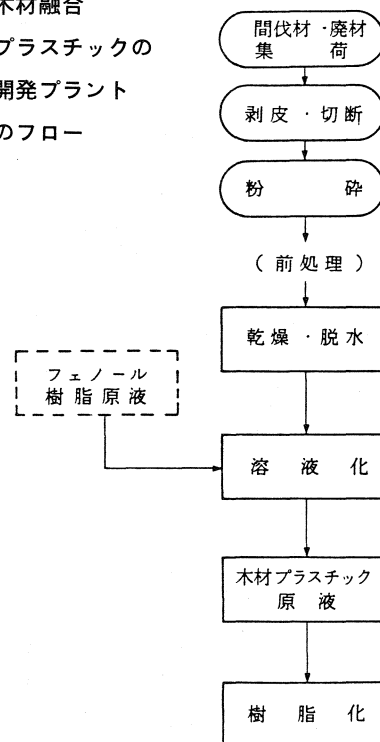
共同開発のプロセスは、まず、間伐材・廃材を溶融化し、樹脂との高分子結合により新素材を開発、さらにその用途を開発してゆくプロジェクトを大別して「素材製造までの要素開発」

と「素材製造から販売までのシステム開発」に分けて進めた。

テストプラントを設置し製造実験

要素開発の役割分担は、木材溶液化技術→木材溶液化装置の設計→樹脂化反応技術とし、システム開発は製造システム開発→素材開発→用途開発に分けて行った。具体的な開発活動は

木材融合 プラスチックの 開発プラント のフロー

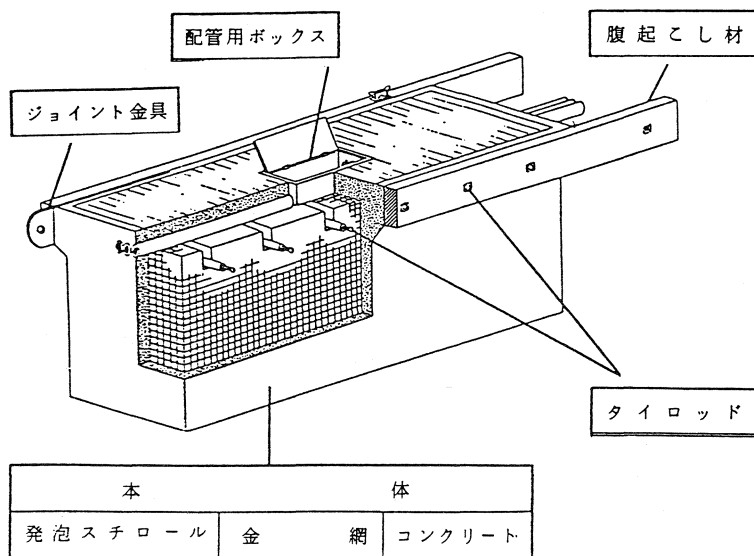


液化委員会から開始し、中心になった化学会社に実験工場を持ち、白石教授の基礎技術をもとに工業化のための研究を開始した。毎月1回以上委員会を開催し、テストプラントへの移行準備と木材の種類によるデータ特性の収集を行い開発の方向を探り、総括委員会に提案し、用途開発委員会に成果を資料として送り込んだ。

用途開発と事業化への可能性探る

開発の目標は①鋸や鉋で加工できる木質感をもったプラスチックの開発②従来の接着剤と比較して高品質、経済性の高い木質系の接着剤の開発③木材資源の有効利用を目的としたミニプラントの開発と販売とした。開発費は融合化補助金を柱に、組合員の賦課金でまかなう。

これまでに木材のフェノール溶液化のための基礎実験（100ℓの規模）を実施、続いて溶液化装置300ℓを建設、今後は、製造システムの開発、素材開発、用途開発など工業化規模へのスケールアップテストと事業化のための可能性の調査研究へと展開していく予定。



マリーナ施設の軽量材料・発泡スチロールの浮体構造物を開発

発泡スチロール活用し浮体構造物

発泡スチロールを核とする浮体構造物（フローティング・コンストラクション）を固定・配管、システムとして組立る方法を開発するのは長崎イーピーエス協同組合（組合員は8社）。

共同開発のきっかけは、昭和61年4月。組合員の一人が「長崎から全国に適用する技術を開発しよう」と呼びかけ、軽量土木材料研究会が発足、これを母体に協同組合が誕生した。

海外技術を日本式に改良開発研究

組合は組合員が①日本での導入実施権をもつノルウェーで開発された軟弱地盤対策工法「発泡スチロールを使ったEPS工法」②発泡スチロールを活用し新たな「浮体構造物」が、すでにアメリカで開発され、それを日本式の浮体構造物システムとして導入、研究開発をしていることに注目した。

組合はこの二つの工法を活用し、不況の長崎から脱出しようと意見一致、組合員8社がEPS

S工法と浮体構造物システムなどの材料の製作に関する開発共同受注、販売を手がけた。

浮き機構としての浮体構造物は発泡スチロールを核に、周囲をコンクリートで覆うのが最大の特徴で、軽量・耐久・安全・施工の各面に優れ、マリーナやアクアマリン・システムに最適である。

新規加入組合員13社

「組合員の増強に協力を」

5月総会で選ばれた新役員による理事会が6月20日に開かれ、組合活性化方法について話し合った結果①工業組合への新規加入者の積極的な勧誘と紹介②研修会・見学会を年3～4回程度開催③業界発展のための情報の収集・提供④組合員相互の仕事の紹介などためになる情報の交換⑤組合員企業の実態を把握するため2～3月に企業実態調査を実施—などに取り組むことにした。

なお、武藤理事長をはじめ役員の方々が会員増強に取り組まれ、次の13社が新しく加入された。工業組合の組合員は112組合員になった。

▽安江化工（安江豊治）岐阜市南本荘三条通り

6・主要製品は電気機器、同部品、自動車部品

▽南宇野プラスチック（宇野嘉勝）岐阜市塩町

1-11-1・主要製品は家電部品、自動車部品

▽小澤化成（小澤了正）岐阜市本荘中ノ町9-

・主要製品は電気部品

▽小沢樹脂工業所（小沢孝夫）各務原市蘇原瑞

穂町2-20・主要製品は自動車部品、ビデオ

カメラ部品、水栓バルブ

▽柳田化成工業所（柳田敏夫）関市肥田瀬2036

- 1・主要製品は家電部品、自動車部品

▽真正工業（佐藤好弘）美濃市神洞897・電気部品、工業部品、家庭雑貨品

▽宮木化成工業所（宮木利久）美濃市大矢田1810-2・主要製品は工業部品

▽株古田製作所（古田敏之）揖斐郡揖斐川町清水1006・主要製品は自動車部品、家電部品

▽南カワダ精工（河田剛）揖斐郡大野町瀬古408・主要製品は家電部品

▽猿渡化成（猿渡久）武儀郡富之保6852・主要製品は自動車部品、電装部品

▽山一化成（山田誠一）武儀川町小知野48・主要製品は自動車部品、弱電部品

▽丸信化学（西村正紘）関市倉知3244-2・主要製品は工業部品

▽南アイゼン（鈴木純平）恵那市飯地町字岡田1780・主要製品は電気部品

ムトー精工の見学会行う

開催日は9月20日午後1時から

工業組合は組合の活性化をめざして研修会・見学会の実施を決めたが、第1回見学会を各務原市鶴沼川崎町にある武藤理事長の会社「ムトー精工」とした。

開催日は9月20日午後1時から午後4時ごろまで、近く全組合員に案内状を送付する。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]

PBT樹脂

NOVADUR

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

○製造物責任制度の導入論高まる○

製品の欠陥で被害を受けた消費者を保護するため、企業に過失がなくても賠償責任を負わせる「製造物責任（PL）制度」の導入論議が急速に高まっている。7月26日には首相の諮問機関である製造物責任制度委員会を開き、制度導入について本格的な審議を開始した。

すでに政界では社会、公明の両党がPL法案要綱をまとめたのに続いて、自民党も検討作業を進めている。

これに対して産業界では「企業の負担が増える」として反対しているが、導入を見越して準備を整えるところも出始めた。今後の問題としては、「欠陥を〃拡大解釈〃した恐喝など、暴力団の悪用を助長する」との意見もあり、専門家の見解も分かれている。

○再生資源の利用法が10月に施行○

環境保護の立場から、廃棄物処理が大きな社会問題となっている。このため政府は、省資源と資源の再利用を折り込んだ「再生資源の利用の促進に関する法律」を4月に制定した。10月には施行され、世界的にも先駆的といわれる再生資源対策がいよいよ始まる。

法律の骨子は①基本方針②関係者の責務③事

業者に対する個別措置一からなり、政令で業種製品ごとに再利用の判断基準を定め、必要に応じて、メーカー等に勧告を行う。また、政令で定める製品について消費者、回収業などによる分別収集の際に識別が可能となるような表示事項を定め、必要に応じて製造業者や販売業者に勧告等の措置を講ずることができるとしている。

ともあれ産業界と消費者の間にも、廃棄物の処理・再資源化に取り組む気運が盛り上がってきた。

○各地の端末機で雇用情報を提供○

岐阜市は岐阜公共職業安定所以外でも求人・求職情報が得られる「雇用情報提供システム」を開発し、運用開始している。ソフトを開発したのは岐阜ファッション・コミュニティで、雇用情報は同コミュニティのファッション情報の端末機で検索するほか、岐阜市の本庁舎と南庁舎、また、コミュニティのある岐阜市吉野町、大同生命ビル3階の端末機で検索できる。

情報内容は毎週火曜日に更新される一般求人・求職情報、さらに安定所の案内、新卒者向けの岐阜地方の企業情報が中心である。

また、求人・求職情報の場合、業種別、職業別で検索すれば必要情報がすぐコピーされて出てくる。

TOSHIBA 東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号

化工機課 TEL <052> 561-8341

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

かさねのいろめ

先日開催されたGFF：岐阜ファッションフェアを見てその重層する微妙な色彩使いに、あらためて成熟した社会や文化のいま現在を感じました。そのことは、楽天的で活力に満ちたアメリカの世界からヨーロッパ的世界へのメタモルフォーゼ(変身)と思われまふ。文化の成熟は単なるシンプルさ、モダンさ、豪華さだけでは飽きたらず、どうしても微妙で繊細な表現を要求するようす。従来の〔清色〕から〔濁色〕への変化の傾向が、私たちが日常知覚するTVや種々の印刷物の多様な表現の背景にあると思われまふ。ことばを換えれば製品開発に、さらにはインテリア全体の傾向に〔エレガントでシック〕な感覚が求められている訳です。

ところで飛驒高山を昨年訪れた観光客数は252万7千人、対前年比14.6%という大幅な伸びを示したことを、5月22日付け日経新聞は伝えています。それは大都市圏でのキャンペーン効果に加え、JR東海が昨年3月デビューさせた〔ワイドビューひだ〕が女性のこころを捕らえたことによると分析しています。おもえば、〔ワ

イドビューひだ〕登場時にJR東海が流したキャンペーンコピーはまさに“メタモルフォーゼ高山本線”でしたが、新型車両開発のキーワードは「快適さ」。速さと眺望性、そして重要な要素として車両内外の色彩設計があったと思われまふ。つまり〔エレガントでシック〕という重層する微妙な色彩使いです。

【重色目、襲色目】男子の直衣(のうし)、狩衣(かりぎぬ)、下襲(したがさね)や、女子の唐衣(からぎぬ)、袷(うちぎ)などの裏と表のくきれの配色のこと。また女房の五つ衣(いつつぎぬ)単(ひとえ)を重ねるさいの色彩の配合配列のこと。

〔田中千代服飾事典 同文書院刊〕

わが国には平安の昔から、配色の科学ともいふべき重色(かさねいろ)の文化が伝えられています。装束の裏の色が表地を透かして混ざりあう色彩の妙味を楽しむものですが、例えば表が白で裏が青色は卯花、表が蘇芳で裏が縹色は葡萄など配色には自然の移ろいをイメージした雅びな名前がつけられ、200種ちかい重色目が使われたといひまふ。いま製品開発で意識すべき重要なことは、微妙に異なる色彩が塊となり、そして発揮される色彩の奥深い力と思われまふ。

(岐阜県工業技術センター 技術振興部)

出光の石油化学製品

ポリスチレン

スチレン系耐熱樹脂

ポリカーボネート

GF PET

ポリプロピレン

高密度ポリエチレン

直鎖状低密度ポリエチレン

カルプ®



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-9361(代)

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号 日土地名古屋ビル5F 〒460 ☎052-204-6051~3

軌道に乗る鉄工業からの成形加工

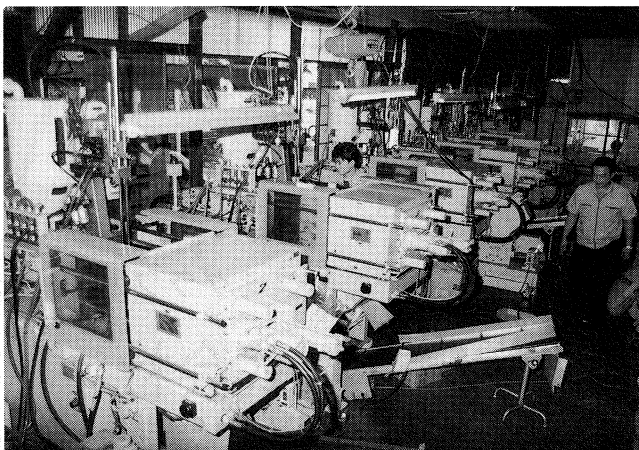
(株)古田製作所

工業組合は役員会あげて会員の増強運動を展開しているが、その成果があって13社がそろって新規会員となった。古田製作所（揖斐川町清水1006）はそのうちの1社。工場は国道303号線を北上し、大野、池田、そして揖斐川の3町を結ぶ三町大橋のたもと町の町にある。

成形工場は、広い屋敷の真ん中に占める330平方メートルの本工場と165平方メートルの小型成形工場からなる。

きっかけは、協力工場募集のピラ

案内する社長の古田敏之さんは「元は鉄工所ですよ」と、会社の生い立ちを説明し始める。創業したのは昭和36年で、バイスなどの機械工具を作っていた。昭和48年に株式会社とし、50年代の中頃にかけて順調な鉄工所経営が続いた。ところが50年代後半の円高不況に入ると、機械工具類はすっかり後進国にやられ、経営は不振のどん底に陥った。



40トン成形機がずらり6台も並び、A V部品をフル生産



成形工場。元は鉄工所

その時、古田さんを奮い立たせたのは「協力工場募集」の案内広告。さっそく応募し、乗用車のサイドモールドを生産開始したという。大事な証書を取り出すように「プラスチック成形への縁になったのはこれです」と古田さんは感慨深げに一枚のピラを示す。

今後は付加価値の高い二次加工へ

当初は鉄工所とプラスチック成形の面白い兼業だったが、59年には堅型成形機を続いて設置し、完全に転業、各自動車メーカーへ納めるサイドモールドをフル生産した。さらに63年には中型成形機、その翌年には小型成形機を相次ぎ設置、モールド以外の自動車部品や家電、A V部品の成形と取り組んだ。

現有設備は260 tと140 tが各1台、また別棟のA V部品成形工場には40 t成形機がずらり6台も並ぶ。平成に入り、鉄工所から転業した成形工場は軌道に乗ったが、最後に古田さん「いや、成形加工は始ったばかり。幸い理工学部を卒業した息子が、専務として頑張ってくれているので心強い。今後は二次加工など付加価値を高めた工場にしたい」と話を結んだ。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□組合員の増強に協力してください□

8ページの記事で紹介しましたように、工業組合へ多くの新規会員が入会しました。武藤理事長はじめ役員の方々が会員増強運動をされた結果で、岐阜県下のプラスチック業界の実態からしますと、まだまだ組合員となる対象企業が数多くあります。組合員も機会のあるごとに組合員となるように、勧誘してください。

よく「組合にメリットがない」との声が聞かれますが、組合のメリットは「組合自身の活性化」にあり、それには組合の規模拡大と活用の度合にあると思います。工業組合を軸に岐阜県のプラスチック業界を、さらに大きく発展させたいものです。

□がん共済制度の導入を検討中です□

工業組合では各種の福祉共済事業を実施していますが、新しい事業として「がん共済制度」の導入を検討しております。保険会社は、(株)ナチュラルファミリー保険で、プラスチック健康保険組合と提携し、工業組合も手数料収入が得られるメリットを考えております。

7月理事会で導入について検討しましたが、9月理事会で共済制度を導入するかどうかについて、再度検討することにしました。がん共済について、組合員各位のご意見をお寄せください。

□連続休暇で心身のリフレッシュを□

法定労働時間が「週44時間」へ短縮されたことから、労働時間短縮は中小企業の緊急課題になっています。岐阜労働基準局では「時短は週休二日制実現への基本になるもので、それと並んで重要なことは、連続休暇の普及拡大です」と呼びかけています。

連続休暇の効果は従業員の余暇の充実、労働意欲の向上、生産性の向上などが考えられますが、連続休暇で心身のリフレッシュを…。

岐阜県のプラスチック 1991 101号

平成3年8月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (0582) 72-7173

FAX (0582) 76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 青木隆二

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友®TPE

合成ゴムSBR

住友®SBR

合成ゴムEPR

エスプラン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

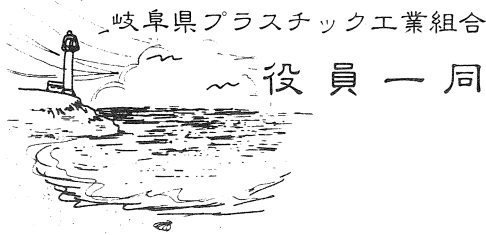
スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)
電話 <052> 201-7571

暑中お見舞い申しあげます



ムトー精工株式会社

代表取締役 武藤 昭三

本社工場 〒509-01 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1
TEL(0583)71-1100(代) FAX(0583)82-4365
岐阜工場 〒509-01 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-9-3
TEL(0583)83-8311(代) FAX(0583)83-1516
筑波工場 〒300-03 茨城県稲敷郡阿見町大字香澄の里13-2
TEL(0298)89-0800(代) FAX(0298)89-0805

リスのステスチック 岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利幸

本社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
〒500 ☎ <0582> 65-2233(代)
生産本部 各務原市前渡東町4丁目2-2-2番地
〒504 ☎ <0583> 86-9311(代)



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役会長 児玉 庄一

代表取締役社長 児玉 俊一

本社及び
本社工場 岐阜県安八郡神戸町末守377の1
電話 <0584> 274141番代
郵便番号503-23

ポリエチレンチューブ 農業用ポリエチレンフィルム LPK 株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 繁俊

取締役副社長 大野 實

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中 ☎501-61
TEL (0582) 46-1313番代
FAX (0582) 47-2411番
名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 ☎451
TEL (052) 521-9296番代
FAX (052) 532-1664番



ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納土 栄一郎

本社・工場 岐阜市前一色3丁目5番16号
TEL <0582> 45-5528(代) 〒500
東京営業所 東京都中央区湊3-16-8
磯部ビル2F
TEL <03> 551-6300 〒104

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

代表取締役 福西 紀雄

常務取締役 奥村 勝

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1
TEL <0583> 82-4111(代)



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作

大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役会長 日比 正隆

代表取締役社長 日比 勝次

本社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地
TEL <0584> 81-1347(代)
営業所 名古屋市西区児玉2丁目1番12号
TEL <052> 531-5121(代)

合成樹脂原料製造販売
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市極楽寺改田1451-1
TEL <0575> 33-1888



三光合成株式会社

岐阜工場

工場長 奥村三七太

本社 富山県西砺波郡福光町遊部800
TEL 0763-52-2135
岐阜県安八郡安八町森部2454-1 〒503-01
TEL 0584-64-3388
FAX 0584-64-4936



各種プラスチック成型

日本工芸株式会社

代表取締役 加藤法康

〒501-32 岐阜県関市西田原415番地
TEL <0575> 22-0328
FAX <0575> 24-3075

有限会社 清水樹脂

代表取締役 清水昭市

美濃市乙狩10-2
TEL <0575> 37-2114

各種プラスチックシート真空成型加工



パール化成株式会社
PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山元彦

本社工場 〒501-04 岐阜県本巣郡真正町温井243-3
TEL <0583> 24-9155 (代) FAX <0583> 24-6221
管理本部 〒500 岐阜市八坂町40番地の1
岐阜工場 TEL <0582> 71-0861 (代) FAX <0582> 75-0970

芯入りビニールテープ 製造・販売
各種異形押出製品

信和工業株式会社

専務取締役 長谷典雄

各務原市鵜沼朝日町1丁目48番地
TEL <0582> 84-6578

関化成工業有限会社

代表取締役 林光夫

本社 関市東町4-3-17
TEL <0575> 22-1545 (代)

工場 関市ひかり町
TEL <0575> 22-4904

岐阜技研ポリマー株式会社

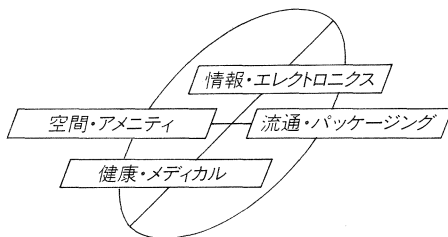
代表取締役 篠田哲

岐阜市岩地3-7-15
TEL <0582> 46-2541

ShinEtsu

Value-Tech for LIFE

確かな技術で、大きな価値を



信越ポリマーは産業、そして生活の場に“価値あるカタチ”をお届けするため、的確なニーズの把握と新しい技術開発への挑戦を続けています。“価値ある製品づくり”を通じて、豊かさを追い求める社会の要請に、タイムリーにお応えしていきます。

信越ポリマー株式会社

名古屋支店

〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル
Tel. 052-581-4231

ShinEtsu 信越PVC

生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC

P.V.C.

信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)
☎(052)581-0651

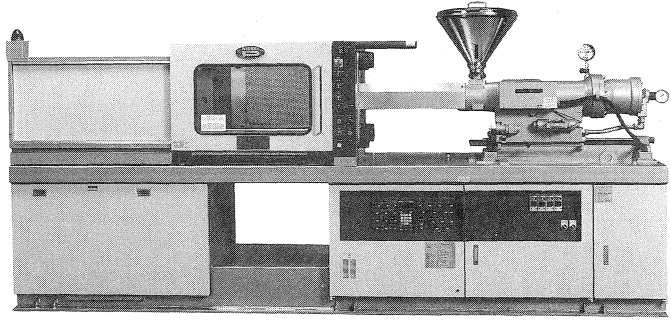
射出成形機の新たな到達点「FE」。 「FS」の卓越した基本思想を継承し登場。

FE

- コンパクト設計
- FA化の推進
- 高剛性・高効率

FEシリーズ

- FE80S ●FE120S ●FE160S
- FE210S ●FE260S ●FE360S
- FE460S



NISSEI

日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所 / 岐阜県岐阜市西部浄土堂3-4番ビルF ☎0582-72-5952

- ★名古屋営業所 / 愛知県小牧市外堀 2-167 ☎(0568) 75-9555(代)
- 岡崎出張所 / 愛知県岡崎市上六名3-11-8三朝ビル1F ☎0564-52-1430
- 三重出張所 / 三重県津市神戸横田 203-4 ☎0592-24-0716
- 本社・工場・技術研究所 千309-06 長野県坂城町南家2110 ☎0268-82-3000(大代表)
- 東京事務所 ●アコリセンター / 本社・相模原・岩槻・大塚・名古屋
- 営業所 / 全国10ヶ所 ●出張所 / 全国24ヶ所 ●海外サービスステーション / 26ヶ所

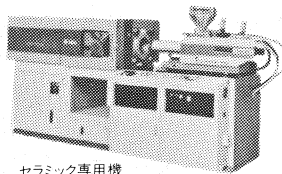
次代を示す先端技術「FEシリーズ」

世界のベストセラー「FS」は、精密安定を基本理念としながら、その高品質、高精度、耐久性、省エネ、優れた操作性といったあらゆる面において、皆様から高い評価をいただきました。今回ラインナップした「FEシリーズ」は、この「FS」の卓越した基本思想を継承し、さらに発展。コンパクト設計による省スペース化、スペーサーを必要としないため、金型交換のFA化を一層推進、さらに型締剛性の向上による長期安定成形を実現しました。つねに「お客様の利益を考えながら、高付加価値成形を提案する」No.1メーカー、NISSEIならではの真価です。

ハイテクノロジーに挑戦

MEIKI

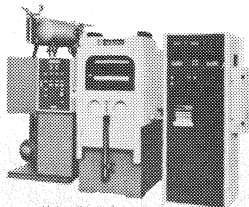
プラスチック、光ディスク、ファインセラミック射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。



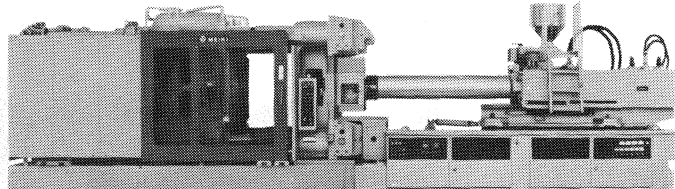
セラミック専用機



ディスク専用機



IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機



株式会社 名機製作所

本社・工場
〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎(0562)48-2111(代)

時代の進歩に多くを学んでいます。

次は...

JSR 合成樹脂アイドセクション

JSR ABS

イッパンヨウ
コウキノウ

JSR AES

タイコウセイジュシ

JSR XT

チヨウタイネツジュシ

JSR NC

ジコシヨウカセイジュシ

JSR NF

ジコシヨウカセイジュシ

JSR MBS

PVCキョウカヨウジュシ

JSR EXCELLOY

フクゴウガタイネツジュシ

JSR CONDUCTOR

ドウデンセイジュシ

JSR AS

コウキノウガタASジュシ

JSR RB

フタジエンジュシ

JSR TR

ネツカンセイエラストマー

JSR SIS

ネツカンセイエラストマー

NYLON 46

NYLON 6. PET-G

MAXLOY

DYNA FLEX

LINK FLEX

コウキノウポリマーアロイ

エラストマーケイフクゴウサイ

日本合成ゴム株式会社

JSR

東京都中央区築地2-11-24

☎(03)5565-6537

大阪支店 ☎(06) 203-0041

名古屋支店 ☎(052)571-1231

広島支店 ☎(082)221-7252



活きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト[®]

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

いろいろ組み合わせて グルメ満足

グルメセット

個食サイズの惣菜がますます増えています。4アイテムで20種以上の組み合わせを可能にした、新しいタイプの個食用シリーズグルメセットです。セット組み販売により、売り場をさらに大きく展開できる個性が魅力です。



 **リスパック株式会社**

岐阜プラスチック工業株式会社

- 本社：岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
- 生産本部：各務原市前渡東町4丁目222番地

岐阜プラスチックグループ

- リス興業(株)
- リスパック(株)
- リス(株)
- 東北リス(株)
- 東京リス(株)
- 大阪リス(株)
- 四国リス(株)
- 九州リス(株)
- リスエンジニアリング株